

研 修 機 関 が 公 表 す べ き 情 報 の 内 訳

研修機関情報	法人情報	<p>法人格：社会福祉法人          名 称：郡上市社会福祉協議会          住 所：岐阜県郡上市大和町徳永 5 8 5 番地          代表者：会長 上 村 悟</p>
	研修機関情報	<p>名称：社会福祉法人郡上市社会福祉協議会 地域福祉課          住所：岐阜県郡上市大和町徳永 5 8 5 番地          理念：支えあい、つながりづくり、まちづくり          学則：別添学則参照          研修施設、設備：講義／郡上市役所大和庁舎                                          演習／デイサービスセンターやまと            (ベッド、トイレほか)                                          白鳥デイサービスセンター            (入浴設備ほか)</p>
研修事業情報	研修の概要	<p>対 象：郡上市在住の 1 8 歳以上の介護業務従事希望者、ボランティア活動希望者、在宅介護者等、また市内在勤者で、研修終了後も福祉のまちづくり活動に参加できる者。</p> <p>開講期間：平成 2 9 年 8 月 2 8 日～平成 2 9 年 1 2 月 2 7 日          時 間 数：1 3 0 時間（講義 8 8 時間、演習 4 2 時間）          定 員：2 0 名          指 導 者：4 1 名          受講手続：所定の申込用紙にて申込み→確認後受講許可通知→受講費の納入→開講案内→受講開始          費 用：4 5, 0 0 0 円（テキスト代 6, 9 9 5 円込）          特 徴 等：郡上市社会福祉協議会職員を中心に、市内の各関係機関の協力のもと実施します。演習には実際の介護施設を活用し介護職員として養成します。</p>
	課程責任者	<p>課程編成責任者氏名：遠藤 協子（地域福祉課：主任）</p>
	研修カリキュラム 修了評価	<p>科目別シラバス及び指導者名：別紙 1 を参照</p> <p>A 介護技術の習得：科目の到達目標、評価、内容について 2 段階までの定められた修了時の評価ポイントに沿って知識・技術習熟度を評価する。          合 格：可－7 0 %以上          不合格：不可－6 9 %以下</p> <p>B 出題形式：客観式問題（四肢択一）で設問は 4 0 問です。正答率は 7 0 %以上を合格とします。</p>

講師情報		別紙2を参照
実績情報		訪問介護員養成研修2級課程を平成19年度から開催。200名余が受講終了。 介護職員初任者研修を平成25年度から開催。83名が受講終了。
連絡先等	申込・資料請求先	〒501-4607 岐阜県郡上市大和町徳永585番地 社会福祉法人郡上市社会福祉協議会 地域福祉課 電話：0575-88-9988 F A X：0575-88-3315
	法人 苦情対応窓口	事務局長 古川 明文 電話：0575-88-9988
	事業所 苦情相談窓口	地域福祉課長 鈴木 登 電話：0575-88-9988
質を向上させるための取組		講義の充実を図るため、講師間で介護支援技術の確認や最新の介護関係情報を交換・共有します。また、講義ごとのアンケートによりフィードバックを行い、講義演習に反映します。

## 科目別シラバス及び指導者

科目	内容	担当講師
1. 職務の理解 (6時間)	1. 多様なサービスの理解 (講義：3時間) ・超高齢化社会を迎え、介護の社会化が進む現状と介護保険制度における給付の目的を理解します。 2. 介護の仕事内容や働く現場の理解 (講義：3時間) ・介護職の仕事や働く場所を理解するとともに、キャリアパスのイメージを理解し、初任者研修の位置づけ等について学習します。	原 早奈江  歳藤 砂織
2. 介護における尊の保持・自立支援 (9時間)	1. 人権と尊厳を支える介護 (講義：6時間) ・自立支援による高齢者の尊厳の保持が介護保険制度の目的であることを理解します。 ・ノーマライゼーションの意味を学びます。 ・尊厳の保持に関連し、介護保険制度上どのような仕組みや規定があるかを理解します。 ・介護福祉サービスを提供するにあたってやってはいけない行動を理解します。 ・虐待の定義、身体拘束、およびサービス利用者の尊厳、プライバシーを傷つける介護について理解します。 2. 自立に向けた介護 (講義：3時間) ・介護サービス提供の基本的視点を学び実践に活かします。 ・あるべき主体的な生活を営むために、介護状態にならないための予防、要介護状態の重度化を防ぐための手立てについて学びます。 ・介護予防活動の目標を実践に生かすことができるよう、その内容について学びます。	日置 香乃江 齋藤 治子  山川 久代
3. 介護の基本 (6時間)	1. 介護職の役割、専門性と他職種との連携 (講義：1.5時間) ・施設と居宅という介護環境の特性理解し、他職種連携のあり方、それぞれの特性を理解します。 ・地域包括ケアの役割と機能を学びます。 ・専門職が行う介護の基本視点を学び、科学的根拠に基づく	永井 朋子

	<p>介護の実践につなげます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門職としての役割を学び他の職種との連携を学びます。</li> <li>・介護職と異なる専門性を持つ他職種についての理解を深め、利用者主体の自立支援の姿勢を学びます。</li> <li>・互いの専門職としての能力を活用して効果的なサービスを提供できるよう、他職種連携における介護職の役割を学びます。</li> </ul> <p>2. 介護職の職業倫理 (講義：1. 5時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職の公共性が高さや知識、技術だけではなく高い倫理性が必要であることを理解します。</li> <li>・利用者、家族に対するかかわり方、また、かかわる際の留意点について理解します。</li> <li>・介護職の社会的責任について理解し、行動規範となる倫理の重要性を理解するとともに、専門職がどのように行動すべきかの指針となる倫理について学びます。</li> </ul> <p>3. 介護職における安全の確保とリスクマネジメント (講義：1. 5時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護サービスを提供していくうえで必要な安全確保の視点を学びます。</li> <li>・介護事故を予防するために必要な要因、原因を考え、リスクのとらえ方と危険個所(状況)を理解します。</li> <li>・予防重視のリスクマネジメントの考え方を学び、リスク分析の方法や視点を理解します。</li> <li>・事故発生時の対応と報告のしかたと情報共有の大切さを理解します。</li> <li>・感染対策のための基礎的知識を学びます。</li> </ul> <p>4. 介護職の安全 (講義：1. 5時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職員の健康管理の留意点とストレスマネジメントについて学びます。</li> <li>・労働者としての介護職員の立場、並びに権利と制度について学びます。</li> </ul>	<p>永井 朋子</p> <p>蓑島 ゆかり</p> <p>和田 朋子</p>
<p>4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (9時間)</p>	<p>1. 介護保険制度 (講義：3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険制度の理念を知り、制度の仕組みについての基本的な理解を得ます。</li> <li>・制度を支える組織、団体の機能と役割、財源等について理解します。</li> </ul>	<p>成瀬 敦子 和田 一城 蓑島 一矢</p>

	<p>2. 医療との連携とリハビリテーション (講義：3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医行為の範囲とそれに対する介護者の対応や医療、看護職の役割の理解、連携(チームケア)の必要性を学習します。</li> <li>・リハビリテーションの理念、目的や種類について理解し、事例をとおした学習によりリハビリテーション職種との連携について学びます。</li> </ul> <p>3. 障害者自立支援制度およびその他制度 (講義：3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者自立支援制度の理念を知り、制度の仕組みについての基本的な理解を得ます。</li> <li>・個人情報保護法や成年後見制度、日常生活自立支援事業など介護職とかわりの深い制度、事業について学びます。</li> </ul>	<p>井上 直由 市村 幸代</p> <p>勝水 崇博 北田 浩隆 鈴木 雅秀</p>
<p>5. 介護におけるコミュニケーション技術 (6時間)</p>	<p>1. 介護におけるコミュニケーション (講義：3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護サービスにおけるコミュニケーションの目的と意義、役割を理解し、コミュニケーションのための共感と利用者理解、自己覚知および言葉遣いについて学びます。</li> <li>・利用者、家族の心理について理解し、介護における相談援助技術の重要性を理解します。</li> <li>・利用者の状況や状態に応じたコミュニケーションの方法と留意点について学びます。</li> </ul> <p>2. 介護におけるチームのコミュニケーション (講義：3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チームにおけるコミュニケーションの有効性や重要性、チームアプローチの効果と意義について学びます。</li> <li>・介護実践における観察と情報収集の重要性や心得などを学び、それらをもとにした記録の重要性と意義、目的を理解します。</li> <li>・コミュニケーションの必要性を理解し、その能力を身に付けるとともに、コミュニケーションをうながす環境づくりについて学びます。</li> </ul>	<p>和田 映子</p> <p>山田 里子</p>
<p>6. 老化の理解 (6時間)</p>	<p>1. 老化に伴うこころとからだの変化と日常 (講義：3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人間の五感の加齢による変化とその変化が日常生活に与える影響について理解し、ケアするうえでの留意点などを学びます。</li> <li>・健康の意味について学び、個人と家族のライフサイクルに</li> </ul>	<p>藤吉 恵美</p>

	<p>ついて理解し、老化に伴うからだの変化について学びます。</p> <p>2. 高齢者と健康 (講義：3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の身体的、精神的機能の変化と病気との関連や日常生活への影響、さまざまな症状がどのような病気から起こるかについて学習し、どのような場合に医師、看護師に相談すべきかについて学習します。</li> <li>・老化に伴う身体の変化や高齢者に多い疾患について理解し、介護における留意点について学びます。</li> </ul>	藤吉 恵美
7. 認知症の理解 (6時間)	<p>1. 認知症を取り巻く状況 (講義：1.5時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症ケアの理念や利用者中心というケアの考え方について学びます。</li> <li>・「できること」に着目したケア、その人らしさを生かすケアの形としてパーソン・センタード・ケアの考え方を学習します。</li> </ul> <p>2. 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 (講義：1.5時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の定義、診断基準など、認知症についての基礎知識を身に付け、加齢に伴う物忘れと認知症の違いを理解し、認知症の初期症状、診断基準について学びます。</li> <li>・認知症の原因疾患の種類について理解し、アルツハイマー型認知症と血管性認知症の違いやその他の認知症について学びます。</li> <li>・認知症の中核症状と行動・心理床上の違いについて理解するとともに、代表的な心理症状、薬物療法についても理解を深めます。</li> </ul> <p>3. 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 (講義：1.5時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行動・心理症状が誘発される介護職の不適切なケアを学び、適切なケアとはなにかを理解します。</li> <li>・認知症の人の言葉や表情、しぐさから中核症状の及ぼす影響を学習し、その中核症状の影響をふまえた生活支援の具体的な対応と日常生活介護における留意点を学習します。</li> </ul> <p>4. 家族への支援 (講義：1.5時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症高齢者を介護する家族介護者の負担感やその要因を理解し、家族の世話と専門家のケアとの違いを理解しま</li> </ul>	<p>寺田 春美</p> <p>寺田 春美</p> <p>村瀬 一将</p> <p>村瀬 一将</p>

	<p>す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族介護者が在宅でできることと社会サービスの有効利用について理解し、家族の気持ちや家族が受けやすいストレスについて列挙できるようにします。</li> </ul>	
<p>8. 障害の理解 (3時間)</p>	<p>1. 障害の基礎的理解 (講義：1時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害の概念とICFの考え方について理解し、障害の受容のプロセスを学び、介護職の役割を考えます。</li> </ul> <p>2. 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識 (講義：1時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体障害や知的障害は日常生活や人の心理、行動にどのような影響を与えるのかを理解します。</li> <li>・精神障害の症状や特徴を理解し、障害に応じた生活支援上の留意点を学習します。</li> <li>・言語、聴覚障害、視覚障害、発達障害、高次脳機能障害、内部障害、難病を理解し、日常生活への影響や介護にあたっての行動、心理の特徴を理解した介護の留意点について学習します。</li> </ul> <p>3. 家族の心理、かかわり支援の理解 (講義：1時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の心理の一般的過程、家族の負担とその要因、必要性を理解した家族支援とQOLの向上との関係を学習します。</li> </ul>	<p>上平 公子</p> <p>上平 公子</p> <p>上平 公子</p>
<p>9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (75時間)</p>	<p>I. 基本知識の学習</p> <p>1. 介護の基本的な考え方 (講義：3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者一人ひとりに適切な介護を行うための基本的な考えを理解し、根拠に基づく介護の大切さを学びます。</li> <li>・介護保険制度下の介護サービスについて学びます。</li> </ul> <p>2. 介護に関するこころのしくみの基礎的理解 (講義：3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加齢に伴って生じてくるこころの変化について、日常生活への影響と高齢者の心理を学び、それに応じた高齢期のパーソナリティの変化や適応のしかたについて理解します。</li> </ul> <p>3. 介護に関するからだのしくみの基礎的理解 (講義：4時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護の専門職としての必要な身体各部の名称と人体の骨</li> </ul>	<p>上平 達也</p> <p>上平 達也</p> <p>正者 美紀</p>

	<p>格、関節、筋のはたらきを理解します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本動作における実際的な動きを理解し、ボディメカニクスの介護への活用を学びます。</li> <li>・人間の身体のはたらきをコントロールしている神経系や生命の維持のためにはたらいっている自律神経系について学びます。</li> <li>・健康チェックについての意義とバイタルにかかわる観察ポイントを学習します。</li> </ul> <p>II. 生活支援技術の講義・演習</p> <p>※演習の指導体制</p> <p>受講者20名を5名一組の4グループに分け、1名の講師が2グループを担当し指導。受講者同士が介護者役と被介護者役を交替しあい介護技術習得を目指します。</p> <p>4. 生活と家事 (講義：4時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活における家事支援の必要性を理解し、利用者が望む衣食住の生活支援について学びます。</li> <li>・家事支援の介護技術について学びます。</li> </ul> <p>5. 快適な居住環境と介護 (講義：5時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住居のあり方をおして、障害者や高齢者にとって快適な住居整備や生活環境に関する配慮について学習します。</li> <li>・福祉用具の活用方法について学びます。</li> </ul> <p>6. 整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 (講義：1時間／演習6時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活のなかでの整容の意味を理解し、整容行動の基礎知識と仕組みを学んで、支援に生かします。</li> <li>・整容や口腔ケアに関する支援技術について学びます。</li> <li>・デイサービスセンター内でベッド等を利用し整容に関連する技術演習を行います。</li> </ul> <p>7. 移動、移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 (講義：1時間／演習6時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体位と姿勢のもつ意味を理解し、これに関して介護が目指すことを理解します。</li> <li>・体位と姿勢の動作が自立するための観察、褥瘡の予防や援助方法を理解し実践に結びつけます。</li> <li>・衣類の着脱のもつ意味を理解し、自立するための観察と着脱時のポイント、障害に対応する介護方法について学びま</li> </ul>	<p>永田 芳子</p> <p>畑中 泰道</p> <p>講義・演習／ 美濃島 智恵美 演習補助／ 五味川 将吾</p> <p>講義・演習／ 太田 太 演習補助／ 鈴木 由紀子</p>
--	---	--



	<p>す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移乗や車いすでの移動、外出のもつ意味を理解し、介護のポイントと支援技術について学びます。</li> <li>・デイサービスセンター内でベッド並びに車いす等を利用して移動、移乗に関連する技術演習を行います。</li> </ul> <p>8. 食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 (講義：1時間／演習6時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人にとっての食事のもつ意味を理解し、咀嚼や嚥下の仕組みについて学びます。</li> <li>・食事の自助具の特徴と誤嚥させない介護のポイントを理解します。</li> <li>・デイサービスセンター内でベッド等を利用して食事に関連する技術演習を行います。</li> </ul> <p>9. 入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 (講義：1時間／演習6時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入浴のもつ意味や個別性、および皮膚の生理的機能や皮膚の汚れについて理解し、清潔行動の仕組みと清潔保持のための安全な援助方法を学びます。</li> <li>・入浴介護のポイントを理解し、安全に入浴できる介護方法を学びます。</li> <li>・デイサービスセンター内の個別浴槽等を利用して入浴に関連する技術演習を行います。</li> </ul> <p>10. 排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 (講義：1時間／演習6時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人にとっての排泄の意味を理解し、排泄の仕組みと排泄介護の原則を学びます。</li> <li>・排泄用具の特徴と介護のポイントを理解し、排泄行動が自立できるための観察と介護方法を学びます。</li> <li>・デイサービスセンター内でベッド並びにトイレ等を利用して排泄に関連する技術演習を行います。</li> </ul> <p>11. 睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 (講義：1時間／演習：6時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・睡眠の意味と睡眠のリズムや種類、生理的变化をとおしてその仕組みを理解し、安眠の支援につなげていきます</li> <li>・寝具を整えることの意味を理解し、ベッドメイキングの手順とポイントを理解します。</li> </ul>	<p>講義・演習／ 熊崎 恵美 演習補助／ 森田 利奈</p> <p>講義・演習／ 村瀬 真子 演習補助／ 坂本 美佳</p> <p>講義・演習／ 木村 幸美 演習補助／ 丸山 友子</p> <p>講義・演習／ 大前 圭一 演習補助／ 水谷 久代</p>
--	---	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デイサービスセンター内でベッド等を利用し睡眠に関連する技術演習を行います。</li> </ul> <p>12. 死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護 (講義：4時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・終末期について理解を深め、さまざまな終末期の形があることを学習し、終末期に出てきやすい症状を理解します。</li> <li>・家族について理解し、終末期における家族へのケアができるように学習します。</li> <li>・終末期における緩和ケアについて学び、家族ケアにおける留意点を理解します。</li> </ul> <p>13. 介護過程の基礎的理解 (講義：4時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護過程の目的と意義、展開について学び、チームアプローチの重要性について学びます。</li> <li>・普段の体調管理の重要性を理解し、人生歴を知り、孤独にさせない工夫を学びます。</li> </ul> <p>14. 総合生活支援技術演習 (演習：6時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「要介護者・家族介護者への援助」「要支援者への支援」をグループ単位で事例をとおして考え、情報収集から課題分析、介護支援計画の立案、介護支援手順書の作成を行い、グループ単位での発表と評価、それらのまとめを行う中で総合的な生活支援技術の方法を学びます。</li> </ul>	<p>上平 公子</p> <p>坂本 美佳</p> <p>演習／ 野邑 昌彦 演習補助／ 森 敦</p>
<p>10. 振り返り (4時間)</p>	<p>1. 振り返り (講義：3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修全体を振り返り、本研修を通して学んだこと、今後継続して学習すべきことについて振り返ります。</li> </ul> <p>2. 就業への備えと研修修了後における継続的な研修 (講義：1時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護人材の資格制度がどのような方向に改正されようとしているのかを理解します。</li> </ul>	<p>松山 淳紀</p> <p>松山 淳紀</p>
<p>修了評価筆記試験</p>	<p>全科目終了後に実施</p>	

## 講 師 情 報

平成 29 年 4 月 1 日現在

氏 名	所持資格	所持資格に係る 実務経験期間	所 属 ・ 職 名
			略 歴
原 早奈江	介護福祉士	5 年 0 月	郡上市社協 中部介護相談センターさくら 管理者 通所介護事業所、居宅介護支援事業所勤務
歳藤 砂織	介護福祉士	10 年 0 月	郡上市社協 南部介護相談センターさくら 介護支援専門員 特別養護老人ホーム、居宅介護支援事業所勤務
日置 香乃江	介護支援専門員	15 年 0 月	郡上市社協 北部介護相談センターさくら 管理者 居宅介護支援事業所勤務
齋藤 治子	介護福祉士	10 年 0 月	郡上市社協 中部介護相談センターさくら 介護支援専門員 通所介護事業所、居宅介護支援事業所勤務
山川 久代	介護支援専門員	11 年 9 月	郡上市社協 中部介護相談センターさくら 介護支援専門員 通所介護事業所、居宅介護支援事業所勤務
永井 朋子	介護福祉士	10 年 0 月	郡上市社協 南部介護相談センターさくら 介護支援専門員 通所介護事業所、居宅介護支援事業所勤務
蓑島 ゆかり	介護福祉士	6 年 9 月	社会福祉法人心誠会 せせらぎ緑風苑 特養課チーフ 特別養護老人ホーム
和田 朋子	看護師	13 年 6 月	社会福祉法人心誠会 せせらぎ緑風苑 看護主任 特別養護老人ホーム、訪問看護事業所
成瀬 敦子	行政職員	22 年 2 月	郡上市役所 健康福祉部 高齢福祉課 特別養護老人ホーム、市役所勤務
和田 一城	行政職員	2 年 0 月	郡上市役所 健康福祉部 高齢福祉課 市役所勤務
蓑島 一矢	行政職員	2 年 0 月	郡上市役所 健康福祉部 高齢福祉課 市役所勤務
井上 直由	理学療法士	28 年 1 月	郡上市役所 健康福祉部 郡上偕楽園 理学療法士 病院、市役所、特別養護老人ホームほか勤務
市村 幸代	看護師	16 年 9 月	郡上市役所 健康福祉部 郡上偕楽園 主任看護師 病院、特別養護老人ホーム勤務
勝水 崇博	行政職員	12 年 0 月	郡上市役所 健康福祉部 社会福祉課 市役所勤務
北田 浩隆	行政職員	9 年 0 月	郡上市社協 健康福祉部 社会福祉課 市役所勤務
鈴木 雅秀	社会福祉士	7 年 0 月	郡上市地域包括支援センター 地域包括支援センター勤務
和田 映子	介護福祉士	10 年 8 月	郡上市社協 中部介護相談センターさくら 介護支援専門員 訪問介護事業所、居宅介護支援事業所勤務

氏名	所持資格	所持資格に係る 実務経験期間	所属・職名
			略歴
山田 里子	介護福祉士	9年0月	郡上市社協 南部介護相談センターさくら 介護支援専門員 障害福祉サービス事業所、通所介護事業所勤務
藤吉 恵美	教員	13年0月	岐阜医療科学大学 保健科学部 看護学科 講師 病院、大学勤務
寺田 春美	看護師	21年7月	郡上市社協 白鳥北部デイサービスセンター 管理者 病院、通所介護事業所勤務
村瀬 一将	介護福祉士	7年0月	郡上市社協 白鳥デイサービスセンター 介護職員 特別養護老人ホーム、通所介護事業所勤務
上平 公子	教員	10年0月	岐阜医療科学大学 保健科学部 看護学科 講師 病院、市役所、大学勤務
上平 達也	介護福祉士	8年9月	郡上市社協 高鷲デイサービスセンター 管理者 通所介護事業所勤務
正者 美紀	介護福祉士	13年0月	郡上市社協 白鳥東部デイサービスセンター 管理者 通所介護事業所勤務
永田 芳子	介護福祉士	17年8月	郡上市社協 ホームヘルプステーションあい愛 訪問介護職員 訪問介護事業所勤務
畑中 泰道	福祉用具専門相談員	12年11月	カネコ株式会社 介護機器部 福祉用具レンタル・介護用品販売勤務
美濃島 智恵美	介護福祉士	13年3月	郡上市社協 高鷲デイサービスセンター 副管理者 通所介護事業所勤務
五味川 将吾	介護福祉士	7年0月	郡上市社協 白鳥北部デイサービスセンター 介護職員 通所介護事業所勤務
太田 太	介護福祉士	10年6月	郡上市社協 美並デイサービスセンター 介護職員 通所介護事業所勤務
鈴木 由紀子	介護福祉士	8年10月	郡上市社協 美並デイサービスセンター 介護職員 訪問介護事業所、通所介護事業所勤務
熊崎 恵美	介護福祉士	14年0月	郡上市社協 明宝デイサービスセンター 介護職員 通所介護事業所勤務
森田 利奈	看護師	19年7月	郡上市社協 明宝デイサービスセンター 看護職員 病院、通所介護事業所勤務
村瀬 真子	介護福祉士	15年0月	郡上市社協 ホームヘルプステーションあい愛 管理者 訪問介護事業所勤務
坂本 美佳	介護福祉士	14年1月	郡上市社協 ホームヘルプステーションあい愛 副管理者 通所介護事業所、訪問介護事業所勤務
木村 幸美	介護福祉士	13年0月	郡上市社協 デイサービスセンターやまと 介護職員 通所介護事業所勤務

氏 名	所持資格	所持資格に係る 実務経験期間	所 属 ・ 職 名
			略 歴
丸山 友子	介護福祉士	12年3月	郡上市社協 明宝デイサービスセンター 介護職員
			通所介護事業所勤務
大前 圭一	介護福祉士	14年0月	郡上市社協 八幡デイサービスセンター 管理者
			通所介護事業所、障害福祉サービス事業所勤務
水谷 久代	介護福祉士	15年0月	郡上市社協 八幡デイサービスセンター 副管理者
			通所介護事業所勤務
野邑 昌彦	介護福祉士	19年0月	郡上市社協 美並デイサービスセンター 管理者
			訪問介護事業所、通所介護事業所勤務
森 敦	介護福祉士	10年0月	郡上市社協 デイサービスセンターやまと 介護職員
			通所介護事業所、地域福祉課勤務
松山 淳紀	介護福祉士	15年0月	郡上市社協 明宝デイサービスセンター 管理者
			通所介護事業所勤務